

平成29年度 放課後等デイサービス「遊楽」 自己評価結果

平成30年 1月30日実施

No. 1

		チェック項目	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	できていない	工夫、改善点等
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか		○			長期休業中等は手狭に感じることがあるため、活動内容の工夫等を実施し、改善に努める。
	②	職員の人数は足りていると思いますか（基準は児童5人対して1名）		○			基準は満たしているが、利用状況によって増員等の対応を検討する。
	③	職員の支援方法などは適切ですか		○			常に支援の在り方を検証し、適切な支援に努めている。
	④	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が必要に応じ適切になされていますか	○				構造上の問題はあるが、必要に応じた配慮を実施している。
業務改善	⑤	子どもと保護者のニーズや課題を検討した上で、個別支援計画が作成されていますか		○			ニーズや課題の変化を的確に捉えることに努める。
	⑥	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか		○			工夫や改善は常に意識して、今後の支援を展開する。
	⑦	障がいのない子どもと活動する機会がありますか			○		地域の資源を積極的に活用するなどの工夫は行っているが機会が少ないため、在り方を検討する。
保護者への説明等	⑧	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか		○			利用開始時に限らず、日々の中での情報交換等も定期的実施することに努めている。
	⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか		○			
	⑩	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか		○			問い合わせ等への対応は実施しているが、定期的な面談等積極的なアプローチに努める。
	⑪	茶話会などの保護者同士のつながりを支援する場がありますか		○			懇親会などを実施しているが、回数や内容の見直しを行う。
	⑫	子どもや保護者からの苦情について、対応する体制が整備されていることを知っていますか	○				
	⑬	苦情に対して適切に対応していますか		○			苦情、要望に対し、迅速に対応を行うことを心がけると共に真摯に対応するようにしている。
	⑭	連絡帳などを活用して、日々の活動の様子が共有されていますか	○				
	⑮	定期的に通信や会報・ホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報が発信されていますか	○				
非常時等の対応	⑯	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルなどを策定し、保護者に周知・説明されていますか		○			マニュアルは整備されているが、周知不足な部分があるため、改善を行う。
	⑰	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか		○			火災の部分についての訓練は定期で実施している。自然災害については、災害の種類に応じて様々な訓練の実施に努める。
	⑱						

	チェック項目	できている	どちらかと言え ばできている	どちらかと言え ばできていない	できていない	工夫、改善点等
業務改善 (追加)	19	事業計画が策定され、職員が参加した会議の中で、評価・振り返りがされているか		○		計画が形骸化しないように、評価・振り返りの部分を今後強化する。
	20	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今年度から実施のため、今年度の結果を含め業務改善に努める。
	21	自己評価を積極的に開示し、評価結果を業務改善につなげているか		○		今年度から実施のため、今年度の結果を含め業務改善に努める。
	22	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
説明責任	23	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		法人全体として、地域住民との関係を築くための取り組みを実施している。
非常時等の 対応 (追加)	24	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		虐待防止研修の実施をしている。
	25	やむを得ず身体拘束を行う際、どのような場合に行うか組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	/	/	/	非該当
	26	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の指示や必要に応じて医師の指示書に基づく対応がされているか	/	/	/	非該当
	27	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
適切な 支援の 提供	28	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントシートはあるが、項目、方法等を含め改善を行う必要がある。
	29	活動プログラムの立案を職員間で話し合っているか	○			
	30	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	31	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画（すくらむ）を作成しているか		○		集団と個別のバランスについて、的確な判断を行い、支援計画に反映するように努めている。
	32	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	33	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	34	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	35	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画（すくらむ）の見直しの必要性を判断しているか		○		日々の支援の振り返りを含め、見直し時期については柔軟に対応するように努めている。
関係機 関や保 護者 との連 携	36	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		意識して支援を組み合わせているが、不十分なところもあることから、常に振り返りを行い改善に努める。
	37	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況を最もよく理解している支援員が参加しているか	○			
	38	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		送迎の短い時間では難しい時もあるため、他の時間を有効に使いながら実施するように努めている。
	39	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			保護者を窓口とし、体制を整えている。
	40	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	41	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	42	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	43	関係団体や（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	44	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しての具体的な支援を行っているか		○		必要に応じて家庭訪問や面談、支援方法の助言などを実施している。